

地元商店街の活性化に向けた取組み

(分野) 地域活性化につながる多様なサービスの提供

(金融機関名) アルプス中央信用金庫

1. 動機(経緯)	当金庫営業地域の市町村は高齢化と各市町村の商店街の衰退に歯止めがかからない状況にあることから、地元信用金庫として商店街にかつての賑わいを取り戻す為のお手伝いが出来ないかと考え、商店街の活性化を課題の一つとして取組む。
2. 概要	<p>営業エリアの各商店街を視察し、商店の後継者が一番多い伊那市高遠町商店街を選定し商工会の協力を得て説明会を開催、高遠町商店街は地元観光地を訪れる観光客を商店街に誘導するのに悩んでおり、当金庫の提案を快く受け入れ、以後、商店街の後継者を中心とした実行委員会との研究を重ねた結果、高遠町に縁がある北原照久氏に出展交渉し承諾を得て「おもちゃの博物館」をオープンすることを決定。具体的な開催方法について提携コンサルタントも交えて実行委員会との研究を重ね以下の開催内容を決定。</p> <p>空き店舗を利用した「おもちゃの博物館」をオープン。 商店街の各店にプリキのおもちゃを展示。 商店街の各店を回りスタンプを5つ集めると抽選でおもちゃが当たるスタンプラリーを実施。 北原照久氏の講演会開催。おもちゃの「お宝鑑定」「抽選会」「サイン会」を開催。 空き店舗交渉については商工会にお願いし、当金庫は関東経済産業局地域力連携拠点コーディネーターや伊那市、地方事務所の協力を得て、事業全般のサポートを実施。</p>
3. 成果(効果)	<p>商店街のまとまりと若手経営者の熱意とやる気を高める効果があった。 新聞、TVの報道により商店街への関心、興味が高まり通年観光の足がかりとなった。 花見時期は商店街を人が歩く姿を殆ど見受けられなかったが、散策者が非常に増え活気ある商店街へと変貌し各商店の来店客が増加し、売上に寄与した。 地元金融機関として金融取引だけでなく地域活性化推進にも取組んでいることを広く地域に認めていただく機会となった。</p>
4. 今後の予定(課題)	今回のことが起爆剤となりさまざまな事業が継続され地域に根ざした運動になっていくこと。金庫として今回のノウハウを蓄積し、他の商店街活性化に繋がる取組みを進めていきたい。

高遠町商店街の活性化に向けた取組み事例

目的

商店街活性化について地域が真剣に考え、具体的な取組みを始めるきっかけを作る。

事業内容

お客様を商店街へ呼び賑わいを作るために、「開運・なんでも鑑定団」で有名な北原照久氏の協力を得て、空き店舗で「おもちゃ博物館」を行うと共に商店街の各店にコレクションを展示し地域が一体となって誘客を図り地域に元気・やる気を起こさせる。

